

# 書道専門部

## 令和6年度 新潟県高等学校総合文化祭 第38回 美術・工芸、書道展（兼Web展） 書道部門 出品要項

主催・共催 新潟県高等学校学校文化連盟 新潟県教育委員会 新潟市教育委員会  
後援 新潟県高等学校長協会 新潟日报社 朝日新聞新潟総局 読売新聞新潟支局 毎日新聞新潟支局  
NHK新潟放送局 BSN新潟放送 NST新潟総合テレビ TeNYテレビ新潟 UX新潟テレビ21 エフエムラジオ新潟

会期 令和6年10月24日（木）～27日（日）  
会場 新潟県民会館ギャラリー（新潟市中央区一番堀通町3-1-3）  
Web展会期 令和6年11月15日（金）～令和7年2月28日（金）  
目的 全県高校生の創造性を養い、情操豊かな人間形成に資するため、日頃の創作活動の成果を発表し研鑽と相互理解を深める。

### 1 出品資格

学年を問いません。  
ただし、全国高等学校総合文化祭への推薦作品は、高文連加盟校の原則として現1・2年生の作品から推薦します。

### 2 出品規程

作品種別 ・漢字、仮名、漢字仮名交じり文、篆刻、刻字とする。

作品サイズ ・最小寸法は作品本紙サイズで、35cm×68cm（半切1/2）  
・最大寸法は仕上がりサイズで、100cm×250cm  
※仕上がりサイズとは額を含めた外寸のこと

本紙		表装後の最大サイズ(額まで含めた外寸)	
① 2尺 × 8尺	縦のみ	100cm × 250cm 以内	
② 2尺 × 6尺	縦のみ		
③ 3尺 × 8尺	縦のみ		
④ 全紙	縦横可		
⑤ 半切	縦横可	55cm × 171cm 以内	
⑥ 半切1/2	縦横可	55cm × 86cm 以内	

・本紙が上記以外の特寸サイズの場合は、最小・最大サイズ内とする。  
・篆刻、刻字作品の仕上がりサイズは上記の最小サイズ以下でも可とする。  
・共同作品での出品は受け付けない。

表装 ・作品は必ず表装したものとする。  
・額装またはパネル張りとし、軸装は不可とする。  
・額装の場合、アクリルは使用してよいが、ガラスは不可とする。

展示 ・規格外の作品は展示しない。  
・作品の陳列間隔は片側15cmとする。  
・横作品は全紙横サイズまでとし、2段掛けまで可能とする。  
・展示作業はすべての顧問で行い、出品校の顧問が自校の出品作品を責任持って展示する。

「出品システム」  
入力上の注意 ・作品サイズは必ず仕上がり寸法を入力する。  
・作品ページの「壁面位置：下から○段目、左から○番目」は必ず入力する。  
・壁面ページで、割当オーバーがないことを確認する。  
※システム画面上の壁面画面の並び等は入力上のあくまでも仮のものであり、当日の展示作業は各校の顧問が責任を持って行う。

著作権等について ・作品に関しては第三者の著作権・プライバシー等の権利を侵害することのないよう、十分注意すること。  
・出品作品は第三者の著作権・プライバシー等の権利を侵していないことを保証し、万一、権利の侵害から生ずる諸請求が発生した場合は、出品校が責任を負い、事務局は一切の損害賠償等の責任は負わない。（全国大会の規定に準ずる）

その他 (1)出品作品は努めて保護するが、やむを得ず生じた事故に対しては、その責任を負わない。  
(2)本大会出品作品については、全国ないし都道府県を問わず、次年度の高文連の活動に関するポスター・パンフレット・年報などの表紙や挿絵として採用される場合がある。使用の際は本人・顧問への確認の上で行うが、何卒事前にご承知おきを願います。

### 3 出品までの流れ

エントリー、出品作品の登録はすべてインターネット上の「新潟県高等学校文化連盟」ホームページ内「出品システム」にて行います。入力方法は同ホームページの美術・工芸、書道専門部内の「2024出品システムの使い方」を参照ください。

日時	作業手順（必ず顧問が入力をしてください）	注意事項・備考	担当係
6/20(木) 9:00 <b>開始</b>  7/10(水) 12:00 <b>〆切</b>	<b>【作業1 エントリー期間】</b> ①「新潟県高等学校文化連盟」HPから「書道」→「出品システム」入り→ログインページへ ②ID・パスワード等を入力しログインし、学校情報ページで必要事項を入力する。 ・6月実質活動部員数 ・出展区分(必ず☑) ・学校情報 ・顧問情報 ※裏面の「出品システムのログインについて」を参照。	・6/20(木)総会時に各校のパスワード用紙を配付。 ・〆切日時までにエントリーのなかった学校は不参加扱いとする。 ・〆切後の追加エントリーには一切応じられない。また、参加の有無を係から確認する連絡はないので注意すること。 ※この時点では「金額」「出展」関連の入力は不要。	出品
7/19(金) 9:00発表予定	<b>【作業2 各校の展示壁面割当確認】</b> 「出品システム」の学校情報ページに割り当てられた壁面の長さを各顧問で確認する。	※作業状況によっては発表が遅れる場合あり。	展示
7/19(金) 12:00 <b>開始</b>  8/5(月) 12:00 <b>〆切</b>	<b>【作業3 出品作品登録】</b> ①「出品システム」の生徒ページ、作品ページに必要事項を入力する。 ・生徒氏名 ・作品名 ・種別 ・作品サイズ ・批評交流会 ②学校情報ページの「振込(予定)」に参加料(登録料)の振込予定日を入力する。	◎必ず表面の「出品規定」を参照し入力 ・批評交流会の参加の有無を必ず入力。 ・講演会は一律「欠席」を入力。 ・入力後、誤字脱字や入力漏れがないかを必ず確認。 ・壁面ページより展示位置を確認。 ※登録内容に不備がある場合、係から連絡する場合あり。	出品
8/5(月) 13:00 <b>開始</b>  8/20(火) 13:00 <b>〆切</b>	<b>【作業4 参加料(登録料)振込】</b> ・配付済みの専用の振込用紙で参加料(登録料)を入金する。 ・ <u>1校1専門部あたり5,000円。</u> ※高文連未加盟校は10,000円 特別支援学校は2,500円 ・各校の美術・書道の合計金額を振り込む。 (例:美・書合計は10,000円)	・一旦入金された参加料(登録料)の返金は不可能。 ・令和4年度より出品料(1人500円)は廃止。	会計
9/11(水) 9:00以降 	<b>【作業5 出品票の印刷・貼付】</b> ①「出品システム」の出展ページより「出品票」を印刷する。 ②梱包前に「出品票」を作品裏面右上に貼付する。 (大型の縦作品は目線の高さに「出品票」を貼付する。)	・9/10(火)までは「出品票」を印刷しないこと。 ※9/4(水)の第3回専門部委員会で作品名等の確認作業後に、係で出品システムの訂正作業等を行うため。	出品
9/19(木)以降	※搬入・搬出に関する書類が各校へ送付される。	※作業状況によっては発送が遅れる場合あり。	搬入 搬出
搬入・搬出に関する書類が送付された次第	<b>【作業6 名札作成】</b> ・搬入・搬出に関する書類と同封されている「名札」(青色)を別紙資料をもとに作成する。	・名札部分(上半分)は墨書で、顧問または生徒自身が作成。※筆ペン可 ・下半分の感想欄はボールペン等の筆記用具を使い、生徒自身が記入。 ・臨書作品の場合は、臨書した作品の該当部分のコピーを貼付。	出品
作品表装次第  10/8(火)まで	<b>【作業7 出品作品の写真撮影と梱包→職員玄関へ移動】</b> ①Web展用に作品の写真撮影を済ませておく。 ②出品票が貼ってあることを確認後に梱包を行い、集荷前日に各校の職員玄関に置く。 ※職員玄関に置く際に事務所にその旨を伝えておく。	・撮影方法については別紙資料参照。 ・梱包方法については別紙資料を参照。 ・梱包前に「出品票」と「名札」が一致しているか、顧問が責任を持って確認。	梱包 写真は 搬入 搬出 記録
10/9(水)	～業者による作品集荷～ ◎16:00までに集荷されない場合、別紙資料の新潟運輸担当支店に連絡をする。	・いかなる理由であっても出品作品を直接会場へ搬入・搬出することは認めない。	搬入 搬出
10/10(木) 12:00 <b>開始</b>	<b>【作業8 Web展用の画像登録開始】</b> ・作品集荷前に撮影済みの写真をWeb展用に画像登録(アップロード)を行う。	・画像登録(アップロード)の方法等については別紙資料を参照。	記録

10/23 (水)	<b>【作業9 搬入・受付・展示】</b> ・受付に「名札」「参加者名簿」を提出する。 ・すべての作業は顧問全員で行う。 <b>◎顧問会議あり</b>	※この日は顧問会議もあるため、原則、全顧問参加日。 ・当日に校務等でやむを得ず「名札」を持参できない場合のみ、10月17日(木)までに出品係へ郵送。	出品
10/24 (木) ~ 10/27 (日)	～展覧会 会期～ 10/24(木)・・・開会式、批評交流会	・講演会は今年度はなし。	会場・開会式 批評交流会
10/28 (月)	搬出日	・立体作品出品校の顧問のみ参加。	搬入 搬出
11/7 (木) 12:00 <b>〆切</b>	<b>～確認：画像登録〆切～</b> ・Web展用の画像登録(アップロード)されているか、最終確認を各顧問で行う。		記録
11月中旬(予定)	全県一斉作品返却	・作品返却は業者から全県一斉に行うため、個別の要望は受け付けない。 ・作品返却の時期に関する問い合わせも控えること。	搬入 搬出
11/15 (金) ~ 2/28 (金)	Web展開催期間		記録

### 制作の注意

- 1 臨書は必ず釈文を確認し、文の途中から書き出すことが無いようにする。
- 2 落款印は生徒個人のものを使用する。
- 3 漢字仮名交じり作品は、著作権に十分留意する。

著作権の原則的保護期間は、日本では著作者が著作物を創作した時点から著作者の死後70年間です。

許諾を取る際には協会等に顧問が連絡をし、利用料が生じる場合はすべて自己負担となっています。

※上記 2 出品規程「著作権等について」も併せてご確認ください。

#### ★問い合わせ先

新潟県立見附高等学校 藤原 香代子  
〒954-0051 見附市本所1-20-6  
TEL : 0258-62-00805 FAX : 0258-62-5033  
mail : fujiwara.kayoko@nein.ed.jp

# 「出品システム」 ログインについて

- ① 「新潟県高等学校文化連盟」 ホームページから「書道」をクリック



- ② ID, パスワード等を入力し「ログイン学校画面」から学校情報ページで生徒数、顧問等を入力

